

ずっと真夜中でいいのに。とヤマハのコラボイベント
『名巧音楽館'26』開催

期間：2026年3月27日（金）～5月25日（月）

会場：Yamaha Sound Crossing Shibuya（ヤマハサウンドクロッシング渋谷）

ヤマハ株式会社（以下、当社）は、人気バンド・ずっと真夜中でいいのに。とのコラボレーションイベント『名巧音楽館'26』を、2026年3月27日（金）から5月25日（月）まで、ブランド発信拠点である Yamaha Sound Crossing Shibuya（ヤマハサウンドクロッシング渋谷、以下 YSC 渋谷）にて開催します。



ずっと真夜中でいいのに。は 2025 年 8 月、当社とのコラボレーションによるスタジオモニターヘッドホン「HPH-MT8Z」の発売を発表し、大きな話題となりました。今回のイベントは、「HPH-MT8Z」の一般発売（3月13日）を機として実現しました。「HPH-MT8Z」をはじめとするオーディオ製品に加え、どなたでもギター演奏の楽しさを体感できる「自動運指ロボット」の体験展示などを揃え、ずっと真夜中でいいのに。の名曲とともに、“音の世界”をさまざまな視点からお楽しみいただけます。

< 『名巧音楽館'26』概要 >

期間： 2026年3月27日（金）～5月25日（月） 火曜定休（祝日を除く）

※4月4日（土）および4月19日（日）～23日（木）は休止します。

※期間中、一部の体験を休止する場合があります。詳細はイベントウェブサイトをご確認ください。

会場： Yamaha Sound Crossing Shibuya（ヤマハサウンドクロッシング渋谷）

東京都渋谷区桜丘町3-4 渋谷サクラステージ SAKURA サイド 3階

<https://www.yamaha.com/ja/about/experience/yamaha-sound-crossing-shibuya/>

料金： 無料

参加方法： 一部予約制

※混雑状況に応じて入場制限を行う場合があります（体験予約済みの方は入場可能）。

イベントウェブサイト <https://www.yamaha.com/ja/about/experience/yamaha-sound-crossing-shibuya/event/2026/260327-0525-01/>

1. 名巧サウンドソムリエ by Yamaha TT-S303

ターンテーブル「TT-S303」とスタジオモニターヘッドホン「HPH-MT8」「HPH-MT8Z」を使用し、ずっと真夜中でいいのに。の楽曲をLP盤で試聴できます。さらに、デジタル音源での試聴環境も用意し、アナログとのサウンドの違いをお楽しみいただけます。



期間： 2026年3月27日(金)～5月25日(月) 火曜定休(祝日を除く)

料金： 無料

体験時間： 約10分間

使用機器： ヤマハ ターンテーブル「TT-S303」
ヤマハ デジタルミキシングコンソール「MGX12」「MGX16」
ヤマハ スタジオモニターヘッドホン「HPH-MT8」
スタジオモニターヘッドホン「HPH-MT8Z」

試聴楽曲： 「沈香学」Side B (アナログレコード盤/デジタル音源)
※試聴楽曲は変更となる場合があります。

参加方法： 3月27日(金)～30日(月)、4月1日(水)～3日(金)、4月5日(日)・6日(月)は予約制
※体験希望日までに、イベントウェブサイトでお申し込みください。

予約受付開始： ZUTOMAYO PREMIUM*1会員 3月19日(木) 12:00、一般 3月23日(月) 12:00

2. 名巧ギター体験 by Yamaha LS16 ARE

当社が熊本大学と半自動演奏楽器*2に関する共同研究を進める中で開発した「自動運指ロボット」を使って、ずっと真夜中でいいのに。とのコラボレーションによるギターの体験展示を初めて行います。「自動運指ロボット」は、ギター初心者にとって難易度の高い、フレットを押さえる手の動きを再現するシステムです。弦を弾くだけでどなたでも簡単に、ずっと真夜中でいいのに。の「秒針を噛む」を奏することができます。使用する楽器は、ずっと真夜中でいいのに。のボーカル・ACAね氏が愛用しているモデルのひとつでもある、ヤマハ アコースティックギター「LS16 ARE」です。



期間： 2026年3月27日(金)～5月25日(月) 火曜定休(祝日を除く)

料金： 無料

体験時間： 約3分間

演奏楽曲： 「秒針を噛む」ワンコーラス (アリーナツアー永遠深夜万博「名巧は愚なるが如し」)
※体験楽曲は追加となる場合があります。

参加方法： 3月27日(金)～30日(月)、4月1日(水)～3日(金)、4月5日(日)・6日(月)は予約制
※体験希望日までに、イベントウェブサイトでお申し込みください。

予約受付開始： ZUTOMAYO PREMIUM 会員 3月23日(月) 12:00、一般 3月26日(木) 12:00

3. 名巧BAR

YSC 渋谷のCAFE エリアでは、「HPH-MT8Z」をモチーフにしたカクテル/ノンアルコールカクテルや、ずっと真夜中でいいのに。にちなんだラテアートを描いたカフェラテを期間限定で提供します。いずれも、オリジナルステッカー付きです。さらに、カクテル/ノンアルコールカクテルのカップにも、オリジナルステッカーがあしらわれています(持ち帰り可)。※ステッカーはいずれも、先着順・数量限定です。

期間：2026年3月27日(金)～5月25日(月) 火曜定休(祝日を除く)

- ・ ずっと真夜中でいいのに。 コラボカフェラテ 各690円(税込)
「うにぐりくん」などのラテアートを描いたカフェラテ(絵柄3種類)です。

- ・ カクテル「ZUTOMAYO SOUNDS HPH-MT8Z」 980 円（税込）
 ライチリキュール・グレープフルーツ・ブルーキュラソーなどをブレンドしたカクテルです。マドラーで混ぜると、宇宙の光のような幻想的な色合いから「HPH-MT8Z」のイメージカラーへと変化します。
- ・ ノンアルコールカクテル「ZUTOMAYO SOUNDS 内省的コズミック」 720 円（税込）
 「HPH-MT8Z」のキーワードのひとつである「内省的コズミック」に着想を得たノンアルコールカクテルです。青りんごシロップとレモネードをベースにしたさわやかな風味と、ゼリーの食感をお楽しみいただけます。
- ・ ノンアルコールカクテル「ZUTOMAYO SOUNDS ANALOG RECORDS」 720 円（税込）
 アナログレコードをイメージしたノンアルコールカクテルです。マドラーでゆっくりと混ぜると、まるでアナログレコードが回転し始めるかのように、淡いパープルカラーがグラスの中で美しく広がります。



4. 「ZUTOMAYO SOUNDS」商品特別展示

スタジオモニターヘッドホン「HPH-MT8Z」をはじめ、オンラインストア「ZUTOMAYO MART」にて販売中の「ZUTOMAYO SOUNDS」の商品などを展示します。

※YSC 渋谷では購入いただけません。

5. アンケート回答・SNS 投稿キャンペーン

2026年3月27日（金）～5月25日（月）の期間中、YSC 渋谷でアンケート回答および、ハッシュタグ「#名巧音楽館」を付けて SNS 投稿いただいた方に、本イベントのキービジュアルをモチーフにしたオリジナルステッカーをプレゼントします（数量限定、先着順）。

6. 名巧サウンドソムリエ育成講座

当社スタッフによるレコードやオーディオに関する専門知識のレクチャーを受けながら、フラッグシップターンテーブル「GT-5000」をはじめとする HiFi オーディオシステムで、ずっと真夜中でいいのに。の名曲の数々を LP 盤で試聴できます。アーティストが生み出す細かな息づかいやニュアンス、そしてエネルギッシュな躍動感まで感じ取れる、臨場感あふれる音楽体験を堪能していただけます。

期間： 2026年4月9日（木）～18日（土） 火曜定休（祝日を除く）

料金： 無料

体験時間： 約30分間

試聴楽曲： 「あいつら全員同窓会」ほか

参加方法： 予約制

※体験希望日までに、イベントウェブサイトでお申し込みください。

予約受付開始： ZUTOMAYO PREMIUM 会員 4月2日（木）12:00、一般 4月6日（月）12:00



上記のほか、YSC 渋谷では、ヘッドホン「YH-C3000」やエレクトリックギター「Pacifica」、ソフトウェア「VOCALOID」などのヤマハ製品を自由にお試しいただけます。また、期間中はヤマハ発動機株式会社とのコラボレーション企画も予定しています。詳細はイベントウェブサイトをご確認ください。

<スタジオモニターヘッドホン「HPH-MT8Z」>

ずっと真夜中でいいのに。と当社のコラボレーションモデルです。ACAね氏が「HPH-MT8」（2016年発売）を愛用していたことをきっかけに誕生しました。名巧サウンドと内省的コズミックをキーワードとし、工業的でありながら重くなく浮かぶようなスチールブルーとシルバーの配色に、クリア素材の同色パーツを配し、複雑性や過程の深みを表現しています。



<https://zutomayo.net/yamaha/>

※「HPH-MT8Z」は、オンラインストア「ZUTOMAYO MART」限定販売商品です。
楽器店・家電量販店などでのお取り扱いはありません。

<ずっと真夜中でいいのに。プロフィール>

作詞・作曲・ボーカルギター“ACAね”による、特定の形をもたない音楽バンド。YouTubeチャンネル登録数335万人、楽曲総再生回数は48億回を超えている。ネットシーンをルーツとして活動するバンドとして知られるが、過去の音楽文脈へのオマージュや、オープンリールテープや扇風機、時にはブラウン管TV等を使用した実験的な編成と言語感覚で、LIVEバンドとして注目を集めている。近年では、FUJI ROCK FESTIVAL'24にて最大のGREENステージで日本人ヘッドライナーを務める等、数々のフェス出演や、活発的なLIVE活動を行っている。2025年にはアリーナツアー永遠深夜万博「名巧は愚なるが如し」で12万人を動員。現在世界11都市を回るJAPAN & ASIA TOUR ZUTOMAYO INTENSE II「坐・ZOMBIE CRAB LABO」が開催されている。



公式サイト：<https://zutomayo.net/>

©ZUTOMAYO

*1 ZUTOMAYO PREMIUM

証となる”勳章”を購入することで入会となり、購入から1年間、各種優先や会員特典など各種特典を得ることができる、ずっと真夜中でいいのに。のサービスです。

*2 半自動演奏楽器

音階入力をロボットによる自動運指で行い、吹奏や撥弦は人間が行うシステムです。

*文中の商品名、社名等は当社や各社の商標または登録商標です。

*掲載情報はすべて発表日現在のものです。発表日以降に変更となる可能性もありますので予めご了承ください。

■ 報道関係の方のお問い合わせ先

ヤマハ株式会社 コーポレート・コミュニケーション部 担当：森田

TEL. 050-3148-8660

ウェブサイト https://www.yamaha.com/ja/news_release/（取材申し込みや広報資料請求が可能です）

■ 一般の方のお問い合わせ先

Yamaha Sound Crossing Shibuya

https://inquiry.yamaha.com/contact/?act=1030&lcl=ja_JP
